

19. 緩和ケア

Palliative Care

【1】期間 R1.10.23~R1.10.29

【2】担当教員（◎は主責任者）

コース責任者：◎齊藤洋司（教授、麻酔科学）

コース主任：中谷俊彦（教授、緩和ケア）

担当講座：麻酔科学、緩和ケア、薬剤部

【3】一般目標 [G10 (General Instructive Objective)]

* 緩和ケアを理解するために、概念、病態とその対応、チーム医療を行うための基本を習得する。

行動目標・到達目標 [SBOs (Specific Behavioral Objectives)]

1. 緩和ケアの概念について理解する。
2. 根治が不可能な疾患の病態を理解する。
3. 全人的な苦痛を理解して、その苦痛について分類ができる。
4. 痛みを和らげるための知識とその対応法を理解する。
5. 痛み以外の症状についての知識とその対応法を理解する。
6. 死が近づいたときのケアについてその対応法を理解する。
7. 家族および大切な方々の苦痛とケアを理解する。
8. チーム医療の必要性とその構成について学ぶ。

【4】総合評価

10月28日月曜日午後に各班でそれぞれロールプレイによるまとめ発表を行います。翌日火曜日午前はこのコースの学習効果を筆記試験で評価しますが、総合評価には筆記試験以外に、ロールプレイやチューターによる評価なども考慮されます。

【5】参考図書（◎は購入推薦図書、図書館にも備えてあります）

- ◎ 1. 最新緩和医療学 恒藤 暁、最新医学社、3,800円
2. 臨床緩和ケア第3版 大学病院の緩和ケアを考える会編、青海社、3,150円
3. TECHNICAL TERM 緩和医療 下山直人他、先端医学社、4,830円
4. トワイクロス先生のがん患者の症状マネジメント 武田文和監訳、医学書院、3,675円
5. Oxford Textbook of Palliative Medicine 5th Edition, Eds; Geoffrey Hanks, et al.
Oxford University press, 2015

【6】局所解剖 なし